

平成25年度 公共交通勉強会 ～ 続・守りから攻めへ ～

第3回 平成25年11月5日(火)

公共交通を取り巻く環境は、自動車交通の普及や超高齢社会の到来など、様々な要因が複合的に重なり合う大変厳しい状況にあり、行政や交通事業者が単独で対応するには限界があります。

そこで、県では、行政と交通事業者との相互理解の促進、協働体制の構築、及び、担当者間の交流を目的とした勉強会を、毎年開催しています。

平成25年度は、平成24年度に引き続き、テーマを“守りから攻めへ”とし、行政と事業者が協働し取組を推進するためのヒントを得るため、自らで現状を打破しようとする攻めの取組を知ることを目的に開催します。

第1回：平成25年8月30日(金)

〔参加者数〕100名（行政62、事業者33、他5）

〔参加者アンケート〕

「事業者と行政の機転と努力で様々な仕掛けを工夫できることに気付かされた」

「上手くいった事例は、やはり事業者や行政が汗をかいてきた実績があることが分かった」

〔会場までの交通手段〕公共交通96.6%、車1.7%、徒歩1.7%



第2回：平成25年10月7日(月)

〔参加者数〕110名（行政62、事業者38、他10）

〔参加者アンケート〕

「今日が行政とタクシー事業者との交流の足がかり」

「行政とタクシー事業者が時間をかけてお互いに理解していくことが大事で、今日がその一歩だと思った」

〔会場までの交通手段〕公共交通90.9%、車6.1%、徒歩3.0%

1 第3回勉強会の概要について

(1) 日 時：平成25年11月5日(火)

〔講義〕10:30～12:00（行政・事業者対象、参加任意）

〔講演〕13:00～18:00

(2) 場 所：兵庫県私学会館 大ホール（神戸市中央区北長狭通4丁目3-13）
（第1回と同じ会場、第2回と違う会場）

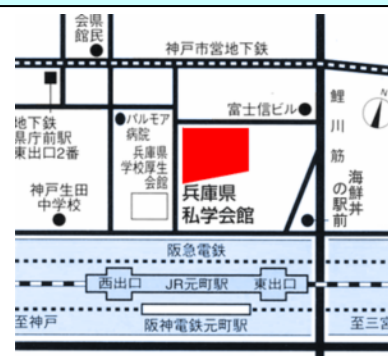
(3) 主 催：兵庫県県土整備部県土企画局交通政策課

(4) 後 援：国土交通省近畿運輸局、関西鉄道協会、(公社)兵庫県バス協会

(5) 対 象：市町や交通事業者等で公共交通（鉄道、バス、タクシー）に携わる方 約120名

(6) 参加費：無 料

(7) 内 容：別紙のとおり



2 申込方法について

次のURLにアクセスのうえ、平成25年10月28日(月)までに申込みください。

<https://e-hyogo.elg-front.jp/uketsuke/dform.do?id=1380889948844>

参加1人毎に入力・送信をお願いします。

申込後、受付通知のメールが届くと、受付完了です。

参加者にパンフレット等の配付を希望する場合は、上記申込み時に併せて申込みください。

行政・交通事業者ともに可。袋詰めは事務局対応。

3 その他

公共交通に関する勉強会です。趣旨に則し、公共交通機関を利用のうえ、お越しください。

勉強会の当日は、次のものを持参ください。

・名札（各団体固有のもので可、担当者間の交流が勉強会の目的の1つであるため）

兵庫県 県土整備部 県土企画局 交通政策課
地域交通係 萩
TEL：078-362-3885（直通）
E-mail：hiroyuki_ogi@pref.hyogo.lg.jp

(別紙)

平成 25 年度公共交通勉強会の内容¹ について

第 1 回 H25.8.30(金)	講 義	[講 師] 国土交通省神戸運輸監理部、兵庫県	
	講 演	[講 師] 京都大学大学院 土井特定教授 九州旅客鉄道株式会社 株式会社スルッとKANSAI 山口県山口市 みなと観光バス株式会社(神戸市)	
第 2 回 H25.10.7(月)	講 義	[講 師] 国土交通省神戸運輸監理部、兵庫県	
	講 演	[講 師] 国土交通省神戸運輸監理部 あおい交通株式会社 (愛知県小牧市) 兵庫県タクシー協会 扇タクシー株式会社 (神戸市東灘区) 兵庫県タクシー協会西播支部 近畿タクシー株式会社 (神戸市長田区)	
第 3 回 H25.11.5(火)	10:30 ~ 12:00	講 義 (参加任意)	プレス発表のイロハ ~ 新聞記者の心に響くプレス発表とは ~ (仮) 神戸新聞社 編集局 社会部 岡西 篤志 記者 兵庫県 県土整備部 県土企画局 総務課 井上 陽介 主査
	13:00	開 会	
	13:10 ~ 14:00	講 演 (全 国)	お客さま密着! で地域に貢献する十勝バスの取組み ~ 40年ぶりの利用者増加の実例 ~ (仮) 十勝バス株式会社(北海道帯広市) 野村 文吾 代表取締役社長
	14:00 ~ 14:40	講 演 (県 内)	官民一体となった公共交通の利用促進 ~ 二見臨海工業団地におけるクルマの総量削減の取組 ~ (仮) 明石市 土木交通部 交通政策室 交通政策課 若間 康弘 係長 (H25 交通関係環境保全優良事業者等近畿運輸局長表彰 受賞)
	14:50 ~ 15:30		中期経営計画における近畿エリアの取組み ~ 地域共生企業となるための取組み ~ (仮) 西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 企画課(経営企画) 奥田 英雄 担当課長
	15:30 ~ 16:10		JR姫新線におけるハード・ソフト両面からの活性化策 ~ 増便を利用者増に結びつけた、地道な努力の数々 ~ (仮) たつの市 企画財政部 企画課 出田 好樹 副主幹
	16:20 ~ 17:00		これからの交通政策のあり方 ~ 担当7年目を迎えて感じること ~ (仮) 豊岡市 都市整備部 都市整備課 宇野 友喜 主任 (H22 地域公共交通優良団体大臣表彰 受賞)
	17:00 ~ 17:40		バス事業者が地域のためにできること ~ 逆境を乗り越えるための攻めの施策 ~ (仮) 全但バス株式会社 営業部 乗合事業課 小坂 祐司 課長
	18:00		閉 会

1 : 平成 22 年度及び 23 年度に実施したワークショップは、地域公共交通広域連携担当者会議(県内 3 地域、年 4 回程度)や地域公共交通に係る意見交換会(県内 10 ヲ所、年 1 回)で効果を代用するため、実施しません。